報告事項第５号
令和７年　第７回臨時会
R7.7.24　図書館課

「区民読書活動実態調査」概要

1. 調査の目的

「豊島区子ども読書活動推進計画（第四次）」の効果を検証し、次期（第五次）計画（2027 年度～2031 年度）策定の基礎資料とする。

2. 調査対象

調査Ⅰ　区内小学校・中学校・高校の児童・生徒とその保護者
調査Ⅱ　一般区民

3. 調査対象学年及び対象者数

(1)調査Ⅰ

①	小学校	２年生・５年生	1,200 人程度
②	中学校	２年生	600 人程度
③	高校	２年生	600 人程度
④	保護者	①②③の保護者	2,400 人程度

(2)調査Ⅱ

18 歳以上の一般区民　　2,500 人程度

4. 抽出方法

区立小中学校は、教育委員会指導課と協議のうえ、対象校を別途選定。
一般区民は住民基本台帳から無作為抽出。

5. 調査方法

①児童・生徒（WEB 調査）
小学生、中学生、高校生はタブレットで回答。

②保護者（WEB 調査）
児童・生徒経由で調査票の QR コードを配付し、WEB で回答。

③一般区民（WEB 調査と紙の調査票の併用）
QR コードも記載した紙の調査票を郵送する。
同封した返信用封筒（料金後納）で図書館へ返送または WEB で回答。

6. 調査内容

①調査項目数　20 問程度
②質問形式　選択肢形式で一部自由回答。

一般区民の紙調査票は、A4 両面 5 枚程度
③質問内容　　不読率、読書傾向、公立図書館の利用状況など

7. 調査スケジュール

2025 年 7 月	教育委員会へ報告
2025 年 9 月	小学校・中学校・高校（児童・生徒、保護者）、一般区民調査実施及び回収
2025 年 10 月	データ分析
2026 年 2 月	調査報告書データ、調査報告概要版データ納品

区民読書活動実態調査　対象校選定

1. 小学校

①抽出条件

豊島区内の全区立小学校を所在地で東地域・中央地域・西地域に三分割し、各地域内でさらに北部・中央部・南部に分割して、対象児童数が各学年600人程度となるように選定した。

②調査対象は2年生・5年生（同一校から選定）

③対象校　9校

西部			中央部			東部			合計	
学校名	2年	5年	学校名	2年	5年	学校名	2年	5年	2年	5年
富士見台	48	47	池袋第三	80	90	駒込（※）	98	83	603	604
千早（※）	56	54	池袋（※）	38	47	清和（※）	65	64		
高松（※）	93	91	高南（※）	79	73	朝日	46	55		

（※）令和元年度読書活動実態調査実施校

2. 中学校

①抽出条件

豊島区内の全区立中学校を所在地で東地域・中央地域・西地域に三分割し、対象生徒数が600人程度となるように選定した。

②調査対象は2年生

③対象校　6校

	西部		中央部		東部		合計
学校名	千川（※）	明豊（※）	池袋（※）	西池袋（※）	駒込	西巣鴨（※）	
2年	73	144	113	149	45	74	598

（※）令和元年度読書活動実態調査実施校

3. 高等学校

①抽出条件

・豊島区内の全高等学校（都立・私立）の普通科を対象とした。

・共学校・男子校・女子校の別と学校の所在地域に偏りが出ないようにし、対象生徒数が600人程度となるように選定した。

・生徒数は、令和 6 年度の 1 年生の人数をもとに算出した。

②調査対象は2年生

③対象校　2校

学校名	文京	豊島	合計
2 年	357	316	673